

私の 随想録



今回のライター

浦井 楓さん

— Kaede (本宮)
Urai —



夏は野球、ソフトボールを
楽しみ、冬は2年前からはじ
めたスノーボードにハマって
います。



「本宮での生活」

私は、この本宮で生まれ、本宮で育つてきました。小学校から高校まで、この本宮をひと時も離れたことはありません。

本宮市は全国の都市を対象にした「住みよさランキング」で、北海道・東北の中でも8位にランクイン、県内の調査では、県庁所在地である福島市を抜き、堂々の1位にランクインしている素晴らしい市でもあります。

そんな本宮市に生を受けたこと、青春時代を過ごせたことに喜びと誇りを感じています。

また、本宮市はスポーツにも積極的に取り組んでいます。市町村対抗競技である野球・ソフトボール・マラソンでは素晴らしい成績を収めています。

私自身、昨年からソフトボールの本宮市代表に選出していたのですが、昨年はベスト8と最高の結果を収めることができました。優勝を目指して臨んだ今大会は、初戦の平田村に7対6で勝利し、次戦

の喜多方市に惜しくも1対5で敗戦してしまいました。チーム一丸となつて優勝を目指していましたが、昨年の成績であるベスト8をも超えることができませんでした。来年こそは、本宮市に優勝旗を持つて帰つて来られるよう、精進し、また練習していこうと思います。

ライフスタイルとスポーツ、両方兼ね備えている本宮市はとても素晴らしいところです。私もこの本宮市に何らかの形で恩返しできたらいいなと思っています。

2月号は
私が書きます！



次回は
国分喜晶さん（長屋）です

福祉まんが つむぐこころ おりなすはなし

第5話

原案：あだち地方地域自立支援協議会
生活支援部会

絵：国際アート&デザイン専門学校
マンガクリエイト科
武田春香 / 齋藤幸佑

～子どもについて～



※このマンガの内容は一例です。



生活支援部会
藤本 真さん

子育ては、親だけが担うものなのでしょうか？
親が、家庭で子どもを教育する責任があることは当然です。しかし、子どもは家庭の中だけで育つわけではありません。学校や地域の様々な人た

ちに見守られて成長していきます。
「子どもを育てる」ということは、未来の日本を支える人材を育てるということですよ。
人生の先輩として、子ども達が安心して地域で生活を送れるよう、何が良くて、何が悪いのか、優しく教えてあげてください。そして、一人一人がお互いに思いやり、温か

あだち地方地域自立支援協議会とは？

本宮市・二本松市・大玉村の2市1村で構成され、地域の障がい福祉に関わる関係者の連携や支援体制などについて協議を行う会です。

問 社会福祉課 社会福祉係 ☎ 24-5371

い目配り、心配りで見守ってあげましょう。住みよい街にするために：
「子どもは辛抱強さを見て育つと 耐えること学ぶ」
「子どもは正直さと公平さを見て育つと 真実と正義を学ぶ」
「子どもはほめられて育つと、人に感謝するようになる」
「子どもは存在を認められて育つと自分が好きになる」
「子どもは周りから受け入れられて育つと世界中が愛であふれていることを知る」
ドロシー・L・ノルト（アメリカの教育学者）より



林 雄一さんご一家

稲沢在住。雄一さんは郡山市、妻の美幸さんは飯館村の出身。長女美月ちゃん、長男雄星くん、次女星穂ちゃんの5人暮らしです。

■自然豊かな環境にあがれて
8年前、長女が小学校に入学するタイミングで移り住みました。
住宅地ではなく、自然豊かな場所を探していたところ、職場のある工業団地の近くにあった今の物件を見つけ、購入しました。住んでみるととても穏やかな場所で、自然に囲まれながら、趣味

■地域の温かい人たち
家庭菜園や、自宅の庭でのパーベキューを楽しんでいます。
住移住当初から地域の一員として温かく迎え入れてくれて、地域行事に参加させてもらったり、季節ごとに旬の野菜をおすそ分けいただくなど、アパートに住んでいたときにはなかった近所とのつながりの良さを実感しています。



移住・定住ポータルサイトでは、本宮市内の不動産や仕事、子育て情報、移住者の声などを掲載しています。
<http://www.city.motomiya.lg.jp/site/teijyu/>

